

広報

No.210

くま

平成2年12月15日

発行・編集 国見町企画商工課

※※※※※  
おもな内容  
※※※※※

地域の声を市政に反映 町政懇談会	2
健闘「くにみ」 ～ふくしま駅伝～	3
平成3年度就学予定者	4
ふるさとの文化財	5
おしらせ	6～7
公民館だより	8～9
わだい	10



# 「くにみの風」 福島を駆ける

'90 12月

県内77市町村の精鋭がタスキをつなぎ、初冬の「みちのく路」を駆け抜ける「第2回市町村対抗県縦断駅伝競走大会」（ふくしま駅伝）が11月25日、白河市から郡山市を経て福島市までの14区間、101kmのコースで行われました。

その結果、国見町チームは日頃の練習の成果を十分発揮し、町村の部で第15位、総合第22位と、見事な成績をおさめました。

町政懇談会

# 地域の声を町政に反映

～大枝地区町内会を皮切りに11会場～



▲大枝地区町内会町政懇談会

平成二年度の町政懇談会は、十一月二十二日の大枝地区町内会を皮切りに十二月十一日まで町内十一会場で開催され、町内会長さんをはじめ各町内会の各分野のかたがた延べ二百六十四名が出席しました。

懇談会は、対話を通して町民の生の声を町政運営に反映させることを目的に、また、町の重要施策をご理解していただく機会として開催しているもので、教育、住民福祉、生活環境整備、産業振興などの幅広い分野にわたり、建設的な提言、活発な質疑応答が行われました。

町政懇談会は、町民の皆さんが日頃、考え、思っている町政に対する提言、地域における身近かな問題や要望などをお聞かせいただき、また、町が進めている重点事業の内容、方針などを説明し、対話を通して町政に参加をいただき今後の町政執行に生かそうとするもので、今回

で第三回の開催となっております。

懇談会には富永町長はじめ、地元町議会議員、助役、収入役、教育長、各課長が出席しました

## 重点事業の進捗状況

### 町長報告要旨

#### 二十一世を担う人材育成

##### ◇教育施設の整備充実

○組合立大枝小学校校舎改築

鉄筋コンクリート二階建

延床面積約二千百平方

総事業費約四億七千万円

##### ○藤田幼稚園の改築

鉄筋コンクリート平屋建

延床面積約五十八平方

総事業費約一億二千万円

○東北中学校校庭改修整備

#### 福祉と健康の町づくり

○国見町社会福祉協議会の組織強化充実

○平成二年四月二日法人化

専門員、ホームヘルパー

職員体制の充実

○健康づくり事業、各種検診事業の実施に加え、ねたきり老人を対象とする在宅老人等訪問医療事業を新設し高齢者健康管理体制の強化充実

#### 活力のある快適な住みよい町づくり事業

◇バランスのとれた産業振興

農道、林道整備事業

農業振興会議、商工振興会議の設置

県営事業を導入し、中山原

樹園地整備事業、親月台溜

池農業水利施設高度利用事業により基盤充実に推進

◇生活環境整備事業

○町道むさし屋敷改良事業

○付替町道新設事業

○滝山内住宅団地整備事業

開発面積二万四千平方

○森江野小学校校舎等改築  
平成二年度基本、実施設計

四十八区画造成  
平成三年春完成

○工業団地造成と企業誘致  
小坂、山崎工業団地の造成  
八万五千平方

○ふるさと創生一億円事業  
定  
（仮称、親月台公園文化センター）建設事業の推進  
総事業費二十一億八千万

平成二年度基本、実施設計、平成三年度～四年度継続事業

国見町のシンボルゾーンとして親月台水利整備事業と一体的に整備推進



▲貝田・光明寺町内会町政懇談会



▲富永町長から高橋豊光コーチにユニホームの授与(結団式・11月18日)



▲選手の皆さんの労をねぎらった慰労会

# 健闘く に み

## 町村の部第15位

～ふくしま駅伝～

午前八時五分、号砲を合図に七十七人の選手が一齐にスタート。コースの沿道に詰め掛けた多くの人の声援を受け、ゴールの福島県庁を目指し、熱走。富永町長も早朝、白河市に駆けつけ選手を激励しました。

上位入賞を狙って出場した国見町チームは、八巻忠義監督を中心に、毎日の個人練習をはじめ、合同練習や二回の合宿など徹しいトレーニングを重ね、持ち前のチームワークの良さや若さとなれば強さをフルに発揮し、町村の部で第十五位、総合でも第二十二位と健闘しました。

レースは、全選手が精いっぱいがんばりタスキをつなぎ、特に三区の佐藤温史選手は妹の佐藤真紀子選手からタスキを受けると二人抜きを演じ、また、七区の松浦孝紀選手が区間十四位、八区の松浦裕貴選手が十二位、十一区の佐久間光雄選手は十位と力しました。各チームともエース級をそろえた最終区では、吉沢三津夫選手が全力をふりしはってゴールイン。沿道を埋め尽くした皆さんから、惜しめない拍手が送られました。力の限り走り抜いた選手の皆さん、選手を支えてくれた町駅

伝走部の皆さんご苦労までした。また、ご声援、ご協力いただいた多くの町民の皆さん、本当にありがとうございました。

### 力走した選手の皆さん

- ◇第1区 鴨田 由香選手 (緑ヶ丘女子高3年)
- ◇第2区 佐藤真紀子選手 (県北中1年)
- ◇第3区 佐藤 温史選手 (福島東高2年)
- ◇第4区 村上 俊弘選手 (大室電業)
- ◇第5区 中野 善夫選手 (大岩機器)
- ◇第6区 関根 英樹選手 (福島工高3年)
- ◇第7区 松浦 孝紀選手 (福島北高2年)
- ◇第8区 松浦 裕貴選手 (県北中3年)
- ◇第9区 瀬戸 正人選手 (県北中3年)
- ◇第10区 佐藤 惠選手 (県北中1年)
- ◇第11区 佐久間光雄選手 (国見電子)
- ◇第12区 高橋 豊光選手 (丸鮮)
- ◇第13区 福島 史裕選手 (大岩機器工業所)
- ◇第14区 吉沢三津夫選手 (大岩機器工業所)

## 表彰

### おめでとーう

### しゅらこます

◆十月二十五日、福島市市民会館で、農林統計情報業務協力者に対する農林水産大臣感謝状伝達式が行われ、多年にわたり統計業務に尽力された鴨田安藏さん(内容谷西)と、松浦新一さん(大木戸)に感謝状が伝達されました。

◆十一月二十一日、伊達町福祉センターで開かれた保原保健所地区衛生大会の席上、次のかたが表彰されました。今野松之助(板橋) 松田 伝治(貝田) 献血功労者 国見タイツ株式会社 鈴木 廣茂(山崎沢田)

◆十一月二十八日、福島県文化センターで開かれた「第四十回福島県統計大会」で、長年にわたり、統計の伸展に尽力された次のかたが表彰されました。(敬称略)

◆福島県知事表彰 佐藤 充作(第九) 藤田 正敏(第七) ◆福島県統計協会会長表彰 佐藤 拓三(宮町北) 佐久間唯重(第二) 吉田 進(山崎小館) 岡崎 長平(大町南) 大内 勝美(大町北) 高木 万作(石母田北) 菅野 正(内容東) 吉田 貞男(役場)

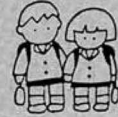
◆五十回以上の献血協力者に贈られる日本赤十字社の金色有功章が、松浦光男さん(大木戸)に贈呈されました。

◆三十九回以上の献血協力者に贈られる日本赤十字社の銀色有功章が、上田和雄さん(藤田小教諭)に富永町長から伝達されました。

◆十一月十四日、福島市市民会館で開かれた福島地区納税貯蓄組合連合会総会の席上、多年にわたる納税貯蓄場合の普及や育成に功績のあった佐藤喜久雄さん(北部)が表彰されました。

◆十一月十四日、福島市市民会館で開かれた福島地区納税貯蓄組合連合会総会の席上、多年にわたる納税貯蓄場合の普及や育成に功績のあった佐藤喜久雄さん(北部)が表彰されました。

# 平成3年度 就学予定者



有線 4171

(順不同・敬称略)

### ●小坂小学校 14名(男9・女5)

安藤 和希 朽木 孝親  
 黒田 壤 佐藤 寛生  
 中野 俊之 蓮田 拓  
 鴨山 直樹 仲野 章太  
 横山 翔太 佐藤 直裕  
 後藤 悠子 菅野 千裕  
 安孫子 由香 横山 陽菜

### ●藤田小学校 44名(男22・女22)

松田 丈史 吉田 憲治  
 八島 敏和 鈴木 隆  
 武田 正人 高橋 学  
 大槻 雄也 佐藤 隆  
 八巻 克博 寺島 敦史  
 松浦 直生 菊地 裕介  
 羽根 雄介 比金 竜也  
 矢沢 拓哉 徳江 真彦  
 緑上 和幸 大塚 裕司  
 岡崎 祐太 齋藤 康裕  
 新井 一平 高橋 展裕  
 鴨田 麻衣 吉田 有希恵  
 後藤 麻美 後藤 里美  
 佐藤 美里 帯田 幸恵  
 佐藤 末来 武田 和歌子  
 佐藤 香那 藤田 恵実  
 佐藤 智恵美 木村 和佳子  
 村上 さえ 佐藤 悠希  
 和泉 喜美子 橋本 麻弥  
 安孫子 恵 神田 亜矢子  
 佐藤 香織 後藤 英美美

### ●森江野小学校 21名(男11・女10)

寺島 太士 阿部 真人  
 穴戸 和晃 佐久間 均  
 武田 毅 八巻 国宏  
 佐野 祐樹 佐久間 義弘  
 國井 健 菊地 千広  
 市川 景子 引地 美由紀  
 佐藤 未奈子 武田 奈々  
 佐野 友美 菊地 美奈  
 佐久間 静香 高橋 裕美  
 大内 美香

### ●大木戸小学校 19名(男11・女8)

菊池 宏之 高橋 祐也  
 松浦 啓太 松浦 正隆  
 武田 光司 佐野 広典  
 渡邊 裕昭 荒川 真司  
 松浦 慶明 笠松 幸治  
 鈴木 浩太 遠藤 由美子  
 佐藤 真由子 岡田 姫人三  
 大浦 知世 高橋 なおみ  
 松浦 淳子 高橋 千春  
 渡部 由紀子

### ●大枝小学校 12名(男5・女7)

佐藤 紀史 鈴木 正人  
 鈴木 将嗣 鈴木 悟  
 佐久間 公貴 齋藤 愛美  
 桜澤 啓子 佐藤 真理  
 鈴木 智恵美 鈴木 明日香  
 亀岡 千明 鈴木 恵利佳

真新しいランドセルに制服、教科書、ノート、鉛筆。新生にとって、小学校に入学する時は何かもが新しく、希望に胸をふくらませていることでしょう。また、新入学児童のいるご家庭では、入学準備で何かと忙しくなる時期でもあります。

来春、小学校に入学されるのは、昭和五十九年四月二日から昭和六十年四月一日までに生まれた、百十人の皆さんです。新入学児童が楽しい学校生活を送れるよう、みんなで応援してあげたいものです。

健康に十分注意して、入学式には、皆さんそろって元気な顔を見せてください。

記載もれや誤字などがありましたら、教育委員会事務局までお知らせください。

●国見町教育委員会  
 ☎852111 内線212

岡田 ちはる 武田 久美子

## 各課紹介 8

### 下水道課

「豊かで住みよい活力ある町づくり」をめざす国見町において、下水道課は現在、職員三名と臨時職員一名で美しい自然を守り、快適な生活環境を創るための下水道整備事業に取り組みしております。

下水道整備事業は、福島県が進める阿武隈川上流流域下水道(県北処理区)の関連公共下水道として、昭和六十一年度およびその二十年後を目標にその基本計画を策定、昭和六十三年度から工事に着手し本年度で三年目を迎えました。

本年度の工事は、昨年に引き続き、藤田の商店街を中心に約六百メートルの下水道管の布設

工事が行われており、交通や家の出入りなどいろいろな面でご迷惑をおかけいたしましたところが、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、下水道課においては、浄化センター(終末処理場)周辺地域の環境等整備のため、施設の建設や町道などの整備をする浄化センター周辺対策事業に取り組みしております。

この周辺対策事業は、異事業として事業費総額十一億四千万円を平成五年度までに実施する計画となっておりますがこれまで森江野町民センター(森江野町民会館、森江野体育館、森江野町民プールなど)建設と町道の改良・舗装など、平成元年度末で総額約五億八千三百万円の事業が実施されました。

本年度は、徳江地内の町道改良工事や防犯灯設置工事が実施され、現在徳江の館ヶ崎橋の架け替え工事が行われているところ



### 職員紹介

下水道課長(☎内線260)

須田善治

下水道係(☎内線261)

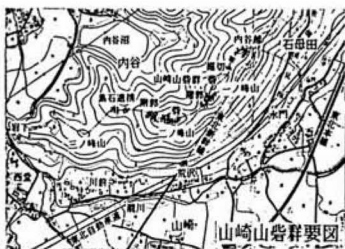
阿部 正・遠藤喜正

# ふるさとの文化財

(80)

## 山崎山砦群

菊池 利雄



宮城県との県境をなす長嶺より、石母田と内谷の旧村界に沿って南に延びる尾根筋に、一段低い鞍部状の地形がみられる。これより東方向に下りる谷線は、旧石母田と山崎村との境界をな

し、ここを裏側の内谷へ通じる小径が通じており、峠は内谷越と呼ばれている。内谷越からの尾根は南西に向きを変え、一ノ峯山(標高200・二ノ峯山(標高193)、そして三ノ峯山(標高150))を経て、次第に高さを減じながら、内谷の岩下、瀧川と行歩川の合流点付近が山地の西端部をなしている。この山地は山崎山とも呼ばれ、村名は平地に突き出た山地の先端(崎)を指す意味で、名付けられたものであろう。

この砦群の裏側山地は、比較的緩い傾斜面をもつ幾筋かの谷が分布し、その下方に内谷沼がある。南から東側の山麓には川前・荒沢・水門の集落が分布し、瀧川が東流するとともに、清水などの湧水がみられる。山崎山砦群の東側の山地は、宮城県越河より当町の貝田を結ぶ地狭部の西側、そしてこの山崎山から桑折西山城の東斜面へと連なる、活断層によって形成された急崖地形で、最高所の二ノ峯山とその前面に広がる、平地との比高は約百四十メートルをはかる要害の地である。

砦群は、一ノ峯山と東北新幹線の蔵王トンネル入口の北に位置し、この嶺線上の最高峰をなす二ノ峯山にある。一ノ峯山の砦は最高所より北東へ延びる嶺線を、上幅約二メートル、高さ約一・五メートルの二か所を掘割で断ち切り、南西方向へ下りる嶺線上には、小さな平場(郭)が階段状に配置されている。二ノ峯山の砦遺構は、山頂から西に下りる嶺線上に、一ノ峯山の砦と同じ小さな平場が、踏みわけ道沿いの自然石を巧みに利用した、郭郭式の砦である。両砦とも小規模のもので、削平の状況も悪いなど恒久的な施設ではなく、臨時に築かれた感配が強い。三ノ峯山に続く西側平坦地の二か所には集石遺構があり、砦を築く準備がなされたものであろうか。

この砦群は、いつの時代、誰によって築かれたかなど、伝承や記録が残されてなく明らかでないが、考えられることは文治五年(一一八九)の奥州合戦に際し、藤原泰衡が源頼朝の率いる鎌倉軍を迎撃するために築いた、阿津賀志橋、最前衛築塔の一つと見られる。頼朝の本營となった藤田宿や源宗山(標高100)は、眼下に見下すことができる南東方向約一キロにあって、鎌倉軍の動向は手に取るようにつかむことが可能な地であり、監視哨の機能を持った砦群であったとみられる。

新しい戸籍は、パスポートを取得する場合や、相続登記をする場合など、いろいろなところで利用されています。このように、戸籍は日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものだから、正しい文字で記載する必要があります。

しかし、戸籍の中には氏名が誤字あるいは俗字で記載されているものもあります。そのため、官公署の窓口などでトラブルを生じ、社会生活上、不便を強いられておられる方もあります。そこで、平成三年一月一日以後は、従来の戸籍に誤字・俗字で記載されている氏名を新しい戸籍に記載する場合には、正しい字を用いることになりました。

新しい戸籍には正しい字で記載します

戸籍に記載されている氏名が、例えば「邊」と旧字体で記載されているため、ご不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体(通用字体)である「辺」に直す(更正)ことができます。

この砦群の裏側山地は、比較的緩い傾斜面をもつ幾筋かの谷が分布し、その下方に内谷沼がある。南から東側の山麓には川前・荒沢・水門の集落が分布し、瀧川が東流するとともに、清水などの湧水がみられる。山崎山砦群の東側の山地は、宮城県越河より当町の貝田を結ぶ地狭部の西側、そしてこの山崎山から桑折西山城の東斜面へと連なる、活断層によって形成された急崖地形で、最高所の二ノ峯山とその前面に広がる、平地との比高は約百四十メートルをはかる要害の地である。

このように、戸籍は日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものだから、正しい文字で記載する必要があります。

新しい戸籍は、パスポートを取得する場合や、相続登記をする場合など、いろいろなところで利用されています。このように、戸籍は日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものだから、正しい文字で記載する必要があります。

しかし、戸籍の中には氏名が誤字あるいは俗字で記載されているものもあります。そのため、官公署の窓口などでトラブルを生じ、社会生活上、不便を強いられておられる方もあります。そこで、平成三年一月一日以後は、従来の戸籍に誤字・俗字で記載されている氏名を新しい戸籍に記載する場合には、正しい字を用いることになりました。

新しい戸籍には正しい字で記載します

戸籍に記載されている氏名が、例えば「邊」と旧字体で記載されているため、ご不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体(通用字体)である「辺」に直す(更正)ことができます。

新しい戸籍には正しい字で記載します

戸籍に記載されている氏名が、例えば「邊」と旧字体で記載されているため、ご不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体(通用字体)である「辺」に直す(更正)ことができます。

新しい戸籍には正しい字で記載します

戸籍に記載されている氏名が、例えば「邊」と旧字体で記載されているため、ご不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体(通用字体)である「辺」に直す(更正)ことができます。



「家屋の滅失届」を提出してください

固定資産税は、一月一日を賦課期日として課税されますが、滅失分については課税対象から除かれます。

平成二年中に家屋の取り壊しをされた方は、平成三年一月十日までに印鑑をご持参のうえ、税務課まで届出されるようお願いいたします。

ただし、町の税務課職員が新増築家屋評価に伺った家屋については、確認済みですので除かれます。

年賀状は

お早めに

「郵便局からのお願い」  
○年賀はがきの「ポスト（郵便差出箱）」への投函は、なるべく「輪ゴム」などでとりまとめて差し出して下さい。また、「県内」「県外」「国見町内」

と方面別に区別して差し出していただけると、大変助かります。

○郵便番号は、あて先と差出人の両方にはっきりと記入してください。また、あて名には番地・棟番号・〇〇荘・〇〇様方など肩書きも省略しないて記入してください。

○真心こめた年賀状は、なるべく十二月二十五日頃までに出してください。

年末年始水道

修善工事当番表

県北水道	徳江電気	05 2 7 2 0
高野電気	05 2 7 2 2	
徳江農機	05 2 0 6 7	
国見建工	05 4 5 2 2	
南後設設備	05 3 1 0 3	
半沢水道工業所	05 3 3 2 1	
南斎久設備	05 3 1 9 8	
南国見設備	05 2 3 1 0	
南国見設備	05 4 1 1 7	
国見ガス住宅設備係	05 3 0 6 3	
県北水道	05 2 1 3 7	
徳江電気	05 2 7 2 0	
高野電気	05 2 7 2 2	
徳江農機	05 2 0 6 7	

国道沿線  
立ち入り調査に  
ご協力を

建設省東北地方建設局福島工事事務所では、国道四号線の交通安全施設整備計画作成のため、国道隣接地への立ち入りが必要になりましたので、ご協力ください。

- ▼立ち入り場所  
・大石石母田地内／貝田地内（県北中／貝田駅付近）
- ▼立ち入り期間  
平成2年12月／平成3年1月20日

問い合わせ

福島工事事務所道路管理課交通対策係  
☎ 46 4 3 3 1 内線 4 3 6

募集

国見町立幼稚園児

町教育委員会では、就学一年前の幼児を対象として、平成三年度国見町立幼稚園児を募集いたします。

- 入園希望者は、次の要領でお申し込みください。
- ▼申し込み期間及び日時  
平成3年1月10日（木）、11日（金）午後1時から4時30分まで
- ▼申し込み場所

藤田幼稚園・森江野幼稚園（申し込み用紙などは各幼稚園にあります）

持参していただくもの

- 印鑑
- （森江野幼稚園については、申し込みと同時に制服注文もありません）

募集対象

昭和60年4月2日から昭和61年4月1日まで生まれた幼児 ※詳しくは「かいらん」をご覧ください。

募集

藤田保育所の入所児童

- ◆受付期間及び時間  
平成3年1月24日（木）～31日（木）  
午前8時30分～午後5時
- ◆藤田保育所  
☎ 05 2 3 7 4

受付場所

国見町役場住民福祉課福祉係  
◆対象年齢  
1歳以上の未就学児  
（平成3年4月1日現在）

募集人数

80名

保育時間

午前8時30分～午後4時  
（なお、必要な方については相談のうえ、早朝・夕方の保育もいたします）

持参していただくもの

印鑑・会社員などの給与所得者の場合は、平成2年分の源泉徴収票。

問い合わせ

- ◆住民福祉課福祉係  
☎ 05 2 1 1 1 内線 1 3 4
- ◆藤田保育所  
☎ 05 2 3 7 4

歳末たすけあい運動

地域でささえあう  
明るくお正月  
平成2年12月1日～12月31日

社会福祉協議会  
国見町民生委員  
国見町共同募金会

募集

国見町奨学生

当町では、故山田長一氏が町出身者の育英、奨学のために寄付された財産などをとくに、奨学資金制度を実施しています。

次の要領で平成三年度の奨学生を募集いたします。希望の方は町教育委員会までお申し込みください。

○修学資金

○募集人員 若干名

○貸与金額

高校 一万円以内  
高専 一万五千円以内  
大学 二万円以内

○入学支度資金

○募集人員 若干名

○貸与金額 十五万円以内  
高校 十五万円以内

戸籍の窓口

(11月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
龍 二(りゅうじ)	高草木勇一	貝田
久美子(くみこ)	谷津 俊男	貝田
仁美(ひとみ)	菅野 芳永	大町北
絵美子(えみこ)	穴戸 仁志	第七町
大 悟(だいご)	佐久間 陸	本町

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
佐久間 公一	第一
橋内 美智代	川俣町

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	町内会
石川 喜代夫	65	第四
武田 ミヨ	78	大町北
佐藤 恒助	74	貝田
徳江 喜一	85	第九
吉田 英夫	65	山崎小
菅野 由美子	38	内谷東
八巻 きみ	69	駅前

人口と世帯

12月1日現在(前月比)11月中のうごき

男	5,738人 (-4)	転入	7人
女	6,153人 (±0)	転出	9人
口計	11,891人 (-4)	出生	5人
世帯数	2,950戸 (+1)	死亡	7人

年末年始の犯罪防止  
慌ただししい時期の  
心たすきに  
ご用心

年末年始は、空き巣わらいやスリの稼ごどきです。特に、一年の締めくくりである十二月は、正月準備などで慌ただししい時期です。家を空ける

内容については、「すばやく、皆さんが一一〇番通報されたら、すぐに一一〇番に通報してください。

今月の納税

十二月は、町県民税・国民健康保険税(第四期)の納税の月です。お忘れなく、納期内(十二月二十五日)までに納入しな

1月10日は  
110番の日  
安心を  
支えるあなたの  
一一〇番

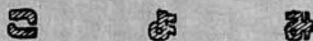
一一〇番は、地域の皆さんと警察を結びます。事件・事故などを早期解決するホットラインとして、大きく役立っています。

桑折警察署

親切に、秘密を守る」をモットーに処理(解決)にあたっておりますので、安心してすぐ一一〇番してください。

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)  
時間: 9時~12時  
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対守ります。  
【相談員】  
12月25日(火) 後藤 一・谷津 智恵  
1月14日(月) 高橋藤右エ門・山内聡子  
※1月5日は休ませていただきます。



12月 師走(しわす)	1月 睦月(むつき)
22日(土) 冬至	1日(火) 元旦
23日(日) 天皇誕生日	4日(金) 官庁仕事始め
24日(月) クリスマス・イブ	7日(月) 七草
28日(金) 官庁仕事納め	11日(金) 鏡開き
31日(月) 年越し	15日(火) 成人の日



国見町公民館  
☎85-2676  
(有) 4156

## 第20回 国見町文化祭 より一層の充実へ向けて 秋の祭典

第二十回国見町文化祭は、町文化団体連絡協議会(秦三郎会長)が主催、町と町教育委員会の後援で、十一月三日から二十四日まで、町公民館と町民体育館を会場に開催されました。まず、三日から四日にかけて



▲総合展示会

の総合展示会では、日頃から研鑽を積んできた町文化団体会員や幼稚園児・小学生の書画、



▲見事な演奏を披露(芸能発表会)

刻字、和紙人形、菊花などの作品が展示され、会場を訪れた人々たちを感嘆させました。また、同時に催された公開無線交信、将棋大会、折り染紙ノリトづくりもたいへんなにぎわいでした。

十一日と十八日(午前)は、芸能団体の発表会が行われ、舞踊、民謡、詩吟、箏の発表に詰

めかけた聴衆は、盛大な拍手を送っていました。

十八日の午後の音楽発表会では、清楚な女声コーラス、純朴な音色のリコーダー、雅やかな中に現代的な面白味を加えた箏、そして力強さと若々しさを感じさせた県北中学校吹奏楽部の演奏がくりひろげられ、一手のひら

を太鼓に、出演者と聴衆一緒に歌い閉会しました。今年文化祭最後のプログラム、ダンスパーティーは、二十四日に開かれました。

ワルツ、タンゴ、チャチャチャなどのリズムにのり、愛好者たちは、軽快なステップを披露してはいました。

今年の文化祭は、この華やかな社交ダンスをもって幕を閉じました。

さて、生涯学習の大切さが声高に唱えられていることから、個々人の文化活動もさかんになり、町の文化祭も年々充実してきています。

文化祭へより多くの方々の参加をお願いし、加えてこれが町の文化の醸成につながってゆくのであれば、これに勝る生涯学習はないと思います。

来年は、あなたも町文化団体の会員として文化祭に参加してはいかがでしょうか。

### 行事案内

#### コーナー

##### ○町民学校

##### ○絵画教室(初心者向)

- ・内容 油彩画を中心に 水彩画、日本画など
- ・とき 一月十九日・二月二十三日の毎週水曜日、午後一時〜四時
- ・定員 二十名

##### ○ヨガ教室

- ・内容 簡単な体位法、呼吸法、瞑想など
- ・とき 一月十六日・二月二十日の毎週水曜日 午後七時〜九時
- ・定員 十五名

- ・講師 保原町公民館講師 斎藤和子先生
- ※両教室共通
- ・対象 町民及び町在勤者
- ・経費 絵画教室は材料費等実費負担
- ・申込み 一月十日まで

##### ○阿津賀志学級

- ◇寿祝い新年会
- ・とき 一月二十三日(水)
- 午前十時より
- ・その他 くわしくは、方部役員をおしてお知らせします。

##### ○親子スキー教室

- ・とき 一月二十七日(日)
- ・ところ 塩沢スキー場
- ・対象 小学校四年以上の児童生徒とその親
- ・定員 親子七十名
- ・会費 一人一、五〇〇円
- ・申込み 一月二十三日まで

### 年末年始 休館のお知らせ

十二月二十九日から一月三日まで、町民福祉センター・体育館、勤労者体育センター・森江野町民センターの各施設は、休館となります。

また、十二月二十八日は清掃、一月四日は施設の点検整備のため、使用できませんのでよろしくお願いいたします。



### 就任のあいさつ

社会教育指導員 加藤拙生



このたび、十月十五日付をもつて社会教育指導員を命じられました。

高校美術教師として永年勤めてまいりましたが浅学非才を顧ず、社会教育をとおして、少しでも地域の皆様にご恩返しができると思ってお引受けすることにいたしました。

公民館では、おもに「家庭教育」を担当することになりました。二十一世紀の国見町を担う子どもたちの健全育成の手助けになるよう精一杯勉強したいと思います。現代の混乱した世なかで、教育の問題、とくに家庭教育の重要さは学校教育の現場でも、つよく望まれているところでもあります。そうした視点に立って皆様のご指導を賜わりながら精進してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

### 成人学級

#### 「俳句」について学ぶ

成人学級では十二月五日、県文学賞俳句部門奨励賞受賞の野木与情先生から、俳句の心と句作のイロハについて学びました。

俳句は日常の詩であり、わたしたちは毎日の生活の中で、感動を大切にしなければならぬ。ことや、俳句の形式、季節のあれこれなど初歩的なことについて、実際にご指導をいただきました。

上手下手はともかく、今後、俳句をたしなむ幸せを感じるこゝとができるようになりたいものです。

### 「賢い消費者」になろう

#### 阿津賀志・中央婦人学級

十一月十六日、阿津賀志学級、中央婦人学級の合同学習会で、県消費生活センター五十島善彦所長より、最近、特に社会問題となっている「訪問販売等をめぐるトラブルの実態」について、ご指導をいただきました。

映画や貴重な資料をもとに、悪質商法の手口のいろいろについて詳しく説明があり、たいへん参考になりましたが、お互い

に被害にあわないように注意したいものです。



### 優勝 源宗山チーム

#### 国見町一周 駅伝競走大会

第十四回町内一周駅伝競走大会は十一月十一日、一般の部十一チーム、中学の部四チームが参加して盛大に行われました。

午前十時、号砲とともにな齊に役場前をスタート、収穫の終わった町内一周十区間、二十五キロのコースを各チームが健脚を競い合いました。

選手の間は、沿道に詰め掛けた大勢のかたがたの声援を受けながら、精いっぱい力をだしきり、タスキをつなぎました。

成績は次のとおりです。

#### ◇一般の部

##### 優勝 源宗山チーム

一時間二〇分五三秒

(大会新)

準優勝 大木戸 Aチーム

一時間二三分三八秒

(大会新)

第三位 小坂チーム

一時間二六分二九秒

#### ○区間賞

第1区 松浦 裕貴

第2区 吉田 菊江

第3区 大波恵美子

第4区 加井 丈治

第5区 斎藤 慎治

第6区 松浦 孝紀

第7区 斎藤 洋二

第8区 佐藤 鋭司

第9区 関根 英樹

第10区 佐藤 忠

志村 清司

#### ◇中学の部

優勝 藤田Jrチーム

一時間二三分〇三秒

準優勝 森江野Jrチーム

一時間二七分三三秒

第三位 大木戸チーム

一時間二八分三七秒

#### ○区間賞

第1区 佐藤 宏

第2区 佐藤真紀子

第3区 佐藤 滋

第4区 松田 博之

第5区 瀬戸 正人

第6区 野村 康宏

第7区 花井 慎也

第8区 片平 芳明

第9区 斎藤 蔵樹

第10区 佐藤 敦史

### 健闘 県北中が準優勝

#### 郡一周駅伝競走大会

第九回郡一周駅伝競走大会は十二月二日、一般の部十二チーム、中学の部五チームが参加し、飯野町役場前を午前九時にスタートし、郡内一周十二区間、五十六・一キロのコースで健脚を競いました。

成績は次のとおりです。

#### ◇一般の部

第三位 国見町

#### ◇中学の部

準優勝 県北中学校



▲役場前を一斉にスタート



**おめでとーいになります  
鴨田惣太郎さん103歳**

国見町最長寿の鴨田惣太郎さん(内谷字西脇33)は十一月二十日、一〇三歳の誕生日を迎えました。

この日は、富永武夫町長が花東やバースデーケーキを贈り、長寿を祝福しました。

惣太郎さんは、竹男さん、タキノさん夫婦と元気に暮らしており、写真撮影にもこやかに応じていました。



▲富永町長から花束の贈呈を受ける鴨田惣太郎さん

**交通事故撲滅を誓う**

**桑折町・国見町  
交通安全町民大会**

平成二年度桑折町・国見町交通安全町民大会が十二月八日、午後一時三十分から桑折町福祉センターで開催され、両町の交通安全推進団体の関係者をはじめ、大勢の町民の皆さんが参加しました。

大会長の安福隆清桑折町長が「交通安全の重要性を認識し、悲惨な交通事故を絶滅して、事故のない明るいつくりをしましょう」と式辞を述べ、大会副会長の富永武夫国見町長、関根英敏桑折警察署長があいさつした後、交通安全功労者、交通安全優良団体の表彰に入りました。

また、熊坂正一交通安全協会小坂部会長をはじめ三人のかた



▲交通安全の誓いを新たにした交通安全町民大会

がたから交通事故防止の提言があり、最後に、満場一致で大会宣言を採択し、参加者全員で事故撲滅を誓いました。

席上、当町からは次のかたがたが受章されました。(敬称略)

- 交通安全功労者  
阿部 松夫
- 鴨田 武文
- 交通安全優良団体・事業所  
国見精機株式会社

**一足早く  
もちつきを楽しむ**

十二月五日、藤田保育所の子どもたちが一足早いもちつきを楽しみました。

所庭に準備された千本杵と臼で、全員が代わる代わるもちつきに挑戦しましたが思うようにつかずに、先生の手を借りてようやくつきあがり、早速、あん



▲もちつきを楽しむ藤田保育所の子どもたち

こもちやきなこもちにして全員で楽しく会食しました。

**第二分団第三部に  
消防車交付**

第二分団第三部(山崎地区)に消防ポンプ自動車納車されるにあたり十一月二十七日、役場前で交付式が行われました。

交付式には、阿部恒夫町消防団長をはじめ、幹部団員、地元団員の皆さんが出席しました。

この消防車は、地元分団からの強い要望もあり、国の補助事業で購入したものです。

交付式では、富永町長が阿部団長に鍵を手渡した後、阿部団長が「今回の交付を契機として、より一層町消防団発展のため頑張ります」と謝辞を述べました。続いて、町長が「消防のますますの発展を期待します」と訓辞



▲富永町長から鍵を受ける阿部消防団長

を述べ、交付式を閉じました。

**鼓笛パレードで  
火災予防を呼びかけ**

秋の全国火災予防運動初日の十一月九日、森江野小学校で全校児童が参加して、防火鼓笛パレードを行いました。

一、二年生は拍子木を手に法被・鉢巻き姿、三年生以上は鼓笛を合奏し、往復約二のコースを一火の用心、マッチ一本火事のもと」と、地区の皆さんに火災予防を呼びかけました。



▲「火の用心」を呼び掛ける森江野小児童

**編集日記**

○師走に入り、街にはジングルベルが流れ、今年も残すところあとわずかとなりました。これから年末年始にかけて忙しい日々が続きます。皆さん、健康で良いお正月をお迎えください。(R)